


記録ID: 5496737 全員に公開 ハイキング 東海

公共交通で、鎌ヶ岳から御在所岳周回

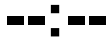
34拍手



山行記録 山行計画 関連付け (設定)

日程	2023年05月27日(土) [日帰り]
メンバー	 miya10
天候	曇り時々晴れ。
アクセス	利用交通機関 電車、バス 往路：近鉄四日市駅7:50乗車、湯の山温泉駅8:32下車、三重交通バスに乗換、湯の山温泉駅8:23乗車、御在所岳ロープウエー駅8:32下車。 帰路：近鉄湯の山温泉駅16:19乗車、四日市駅16:46下車、名古屋駅行き急行に乗換。 経路を調べる(Google Transit)

GPS



距離

13.5 km

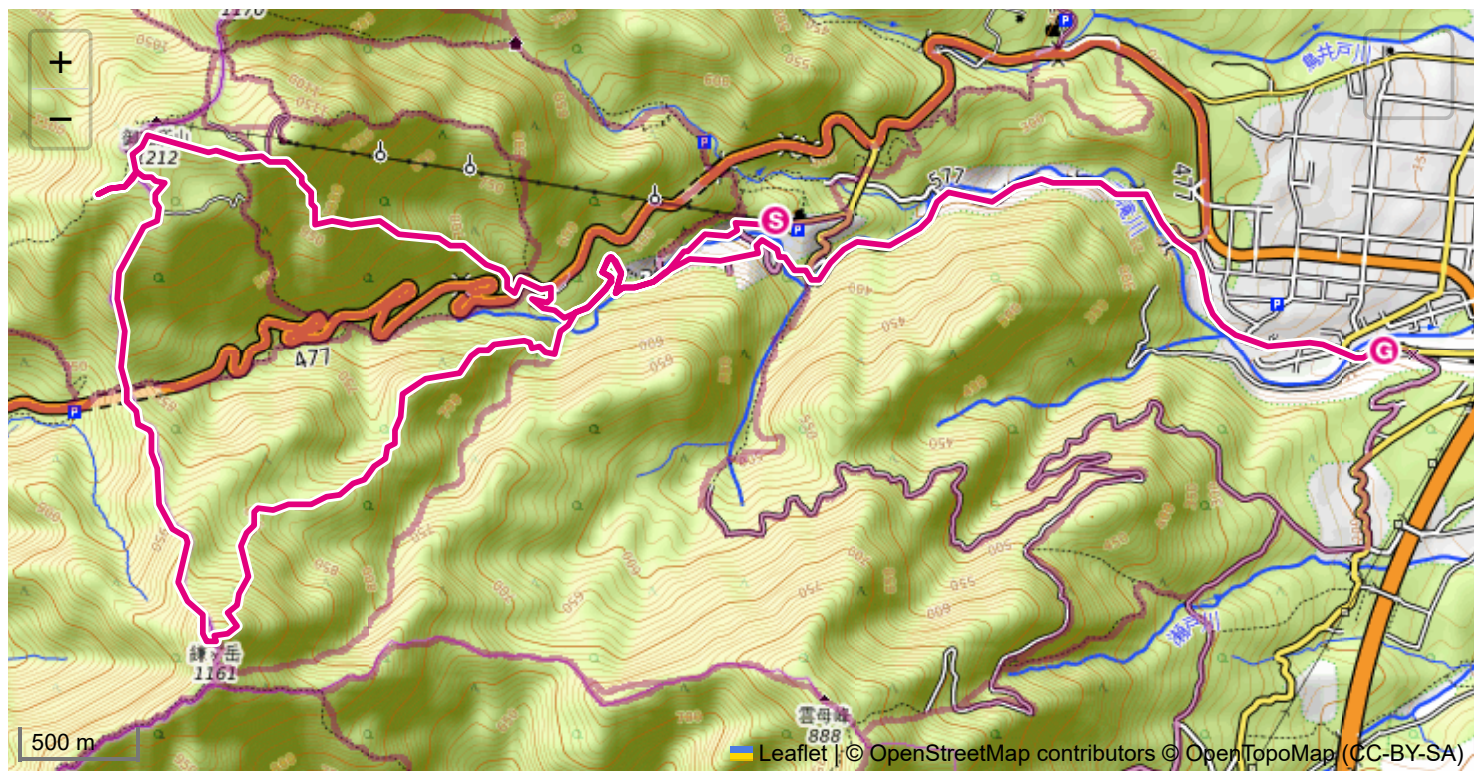
登り

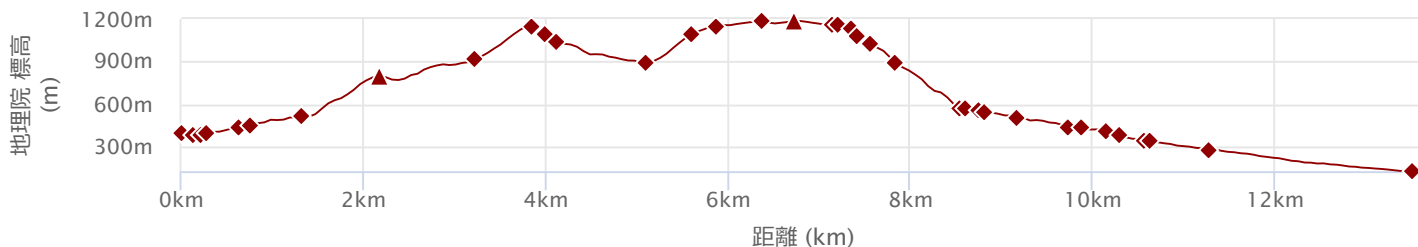
1,177 m

下り

1,437 m

地図/標高グラフ





グラフを拡大

コースタイム [注]

表示切替:

日帰り	山行	6時間45分	休憩	55分	合計	7時間40分
-----	----	--------	----	-----	----	---------------

S	湯の山温泉・御在所ロープウェイ前	08:35	08:50	長石谷登山口	09:10	10:05	弥ヶ岳	
10:45	長石尾根・三ツ口谷分岐	11:15	鎌ヶ岳	11:25	11:35	鎌ヶ岳山頂登山道・巻き道分岐		
11:55	三ツ口谷分岐	12:15	12:25	武平峠	12:50	天指岩	13:05	武平峠下山口
13:10	御嶽大権現	13:15	13:30	表道下山口	13:50	鷹見岩	14:25	見晴し台
15:00	一ノ谷御在所山の家	15:00	御在所岳中道ルート前駐車場 (旧料金所前)			15:00	長石谷登山口	
15:20	蔵之助	15:40	(旧) 三交湯の山温泉バス停		16:15	湯の山温泉駅	16:15	ゴール地点 G

コースタイムの見方: 歩行時間 到着時刻 通過点の地名 出発時刻

ヤマレコマップの指定コースを繋いでの一般ルートです。

- ・長石尾根コースの道は明瞭、ガレ場ザレ場の急登はスリップ転倒に要注意。

- ・鎌ヶ岳から武平峠経由、御在所岳間はガレ場ザレ場の急登、御在所岳山頂手前の天指岩の岩稜帯は慎重に登攀すれば特に問題無し。

- ・一ノ谷新道コースは急下降の上、木の根っこが複雑に絡み合い、根の下が雨裂による土砂崩壊で蹴上が60・70cm程あり、かなり緊張と慎重でスローペースで下降しました。

コース状況 / 危険箇所等

過去天気図 (気象庁) [2023年05月の天気図](#)

装備

個人装備

地形図 (S = 1/25000)

コンパス必携

GPSがあれば尚安心

写真

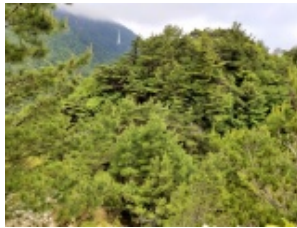
🖼️ スライドショーで見る



蔵之助の前の橋を渡り、石段の巻道から長石谷登山口へ。



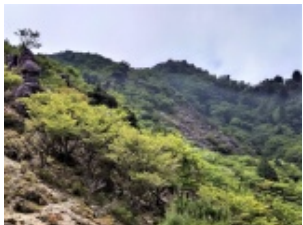
三滝川渡渉、昨日の雨で少し水量があるが、靴が意外と滑り易いのでチョット思案の為所。



長石尾根コースは尾根まで上れば歩き易い登山道、対面の御在所ロープウエー塔が目の前。



目の前に鎌ヶ岳ドーンと鎮座、これから先は体力温存しながら気力で勝負。



これから先はガレ場ザレ場の登山道。



道は明瞭ながら、緊張と慎重でスリップ転倒に要注意。



対面の御在所岳の御嶽大権現の本殿を確認。



雨乞岳展望、雲の流れの合間にシャッターチャンス。



入道ヶ岳展望、その先は仙ヶ岳？



雲母峰が意外と大きく見えるが、どうかな？



鎌ヶ岳山頂で何時もの様に道標とザックの記念撮影。



鎌尾根から仙ヶ岳方面を展望、残念ながらガスの中。



下りのザレ場の道が混んでいるので時間調整、シロヤシオの下でランチタイム、遠くに雨乞岳展望。



鎌ヶ岳山頂崩壊地、いつ見ても迫力満点。



鎌ヶ岳崩壊地から、四日市方面下界はガスの中。



鎌ヶ岳崩壊地から、御在所岳の雄大な東西方向全体を展望。



武平峠を後にして息をはずませながら天指岩の岩稜帯へ。見かけ程の事は無く容易に登攀。



振り返って見た鎌ヶ岳、右側の凸凹稜線は鎌尾根。



曇り空のシロヤシオは、アカヤシオに比べ少し見劣り。



御嶽大権現に安全ウォーキングのお願い、脇の大ドラを思い切り一叩き「全山に響け！」



満開のシロヤシオと鎌ヶ岳展望。



意外と少ないヤマツツジ。



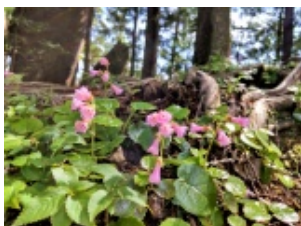
御在所岳山上公園の芝生広場でシャボン玉のイベント。



ドウダンツツジ満開、菰野の山里と水田を俯瞰。



一ノ谷新道の脇には鷹見岩。



一ノ谷新道の脇にはイワカガミ。



この道標で見晴台に誘われたが、。鎌ヶ岳・長石尾根は随分堪能したのでもう良いかな？



一ノ谷新道、中々しんどいコースでした。一ノ谷山荘を見て、緊張と慎重感を解放、お疲れ様でした。

撮影機材：

シャープ AQUOS sense5G SHG03 au

感想／記録

by miya10



前日のヤマテン御在所岳ではオールAなので期待しての山行でしたが、午前中、鎌ヶ岳も御在所岳も山頂は、雲が厚く展望はイマイチになりました。全ルート人気のコースで週末でしたので、ハイキングの方がそれなりに多く見えました。

ところで小生は以前より登山靴に悩まされ、登山靴は中敷で調整していましたが、左親指爪が変形し長時間ウォーキングすると痛くなるので、現在はコスパが良くて軽いスニーカーモドキの靴を愛用していました。

ところが、今回も甘く考え三滝川の渡渉で登山靴では無くスニーカーモドキです。濡れた花崗岩のグリップがかなり不安で、長石谷廻行を長石尾根コースに急遽変更。バランス感覚の悪い高齢者ハイカーは安全第一。一ノ谷新道コースではつくづく実感しました。若い方が飛ばす様に下降をするのを眺めながら羨ましく感じました。

[+🕒 ここに行くプランを立てる](#)お気に入り登録 **0** 人拍手した人 **34** 人訪問者数：89人